

専門分野				
心理学				
研究課題				
臨床心理学、心理療法、発達障害 こども虐待 子育て支援、地域援助				
教育活動				
担当授業科目(学部)				
なし				
担当授業科目(大学院)				
臨床心理査定学実習Ⅰ、臨床心理面接学実習Ⅱ、臨床心理地域援助学実習Ⅰ、臨床心理地域援助学実習Ⅱ、臨床心理地域援助学実習Ⅳ、 臨床心理事例研究演習Ⅰ、臨床心理事例研究演習Ⅱ、総合的事例研究演習Ⅰ、総合的事例研究演習Ⅱ、発達障害特論				
事項	年月	対象者	概要	
教育方法の実践例				
作成した教材・資料集				
その他教育活動上特記すべき事項				
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表 ・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名 前、曲名、担当頁、概要など
著書・訳書・CD等				
学術論文				
1. 地域で実践され、精神分析的に方向づけられた子ども虐待防止母親グループ	共	平成 25 年 12 月	集団精神療法第 29 巻 2 号	子どもへの虐待問題に対して、虐待を生む親子関係の改善を目的として、精神分析的に方向づけられた母親グループを臨床心理士、保健師を中心としたチームで年 1 コース計 8 回実施したことの実績と成果について報告を行った。虐待行為の無意識的意味を理解することは、参加した母親に役立つだけでなく、心理士でないスタッフが虐待行為の見方を深め広げることにも役立った。その結果、スタッフの日常の支援活動がより適切になり、虐待問題への支援が進んだ。 p.206-211 共著者：手塚千恵子
学会発表				
1. 養育困難を抱える母親のグループワークと地域連携強化の意義―虐待問題心性の理解と関係性に注目したアプローチを中心に―	単	平成 24 年 12 月	日本子ども虐待防止学会第 18 回大会（高知県民ホール）	養育困難、虐待問題を抱える母親のグループワークを多職種で共同実施することにより、単に母親自身の心理的支援に寄与するだけでなく、各職種の虐待問題への心理的理解が深まることにより、その地域全体の効果的支援の向上につながることを報告した。

2. 地域で実施され、精神分析的に方向づけられた子ども虐待防止母親グループ	共	平成 25 年 3 月	日本集団精神療法学会第 30 回大会（長野県看護大学）	養育困難、虐待問題を抱える母親のグループワークを精神分析的に実施することが、母親自身に役立つだけでなく、関係スタッフの支援力量の向上に役立つかを報告した。
3. 子育て支援、児童虐待対応の地域心理臨床における心理士の役割を考える～心理士としてのアイデンティティの模索を巡って～	共	平成 28 年 9 月	日本心理臨床学会第 35 回大会	子ども家庭支援領域である子育て支援や児童虐待対応における心理的アプローチ技術が確立されているとは言えない。これからはニーズが軽減することのない領域であるとともに、心理士の活躍が子ども健全育成の大きな助力となる領域であり、心理士のさらなる活躍のため現状での問題点や課題を検討した。
演奏会・発表会				
その他の研究発表、演奏				
1. 講演「幼稚園における虐待とDVについて」	単	平成 28 年 5 月	大阪府臨床心理士会第 3 回保育カウンセラー交流会	キッズカウンセラーとして、虐待やDVに出会った時に何が出来るか、そして他機関連携をどうするかについての発表を行った
2. 講演「親子のコミュニケーションから発達する子どもの心」	単	平成 28 年 6 月	吹田市「低出生体重児交流会」	子どもの心が育つために親子の心のコミュニケーションがいかに重要であるか、また低出生体重児がもたらす親の心への影響について講演を行った。
3. 現代子育て事情～世の中の変化と児童虐待問題～	単	平成 28 年 8 月	大阪市都島区要保護児童対策地域協議会代表者会議	現代社会の特徴から発する子育ての困難さを紐解き、現代に合った子育て支援のあり方について講演を行った。
4. 「関わり困難家庭への支援」～親への支援、子どもへの支援～	単	平成 28 年 8 月	大阪市西淀川区保育所(園)幼稚園連絡会議	虐待が起きているおあるいは起きかけている家庭への支援について、心の問題を中心に講演を行った。
5 「発達障がいってなんだろう？発達障がいについて」～早期支援のあり方～.	単	平成 28 年 10 月	社会福祉法人バオバブ福祉会相談支援事業第 1 回講演会	発達障害の特徴と特に早期支援の重要性とポイントについて講演を行った。
その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含む)				
1. 絶対役立つ臨床心理学—カウンセラーを目指すあなたにも—	共	平成 28 年 9 月	ミネルヴァ書房	トピックス(臨床心理学の現場)「心理職という仕事—さまざまな領域での役割」p.47-48 共著者:藤田哲也他
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別
		支給額		支給年度
その他の外部資金による活動				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		研究代表者・分担者の区別
		支給額		支給年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月		概要	
学内委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		

社会活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
平成 26 年 6 月～現在		大阪府臨床心理士会理事		
その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		